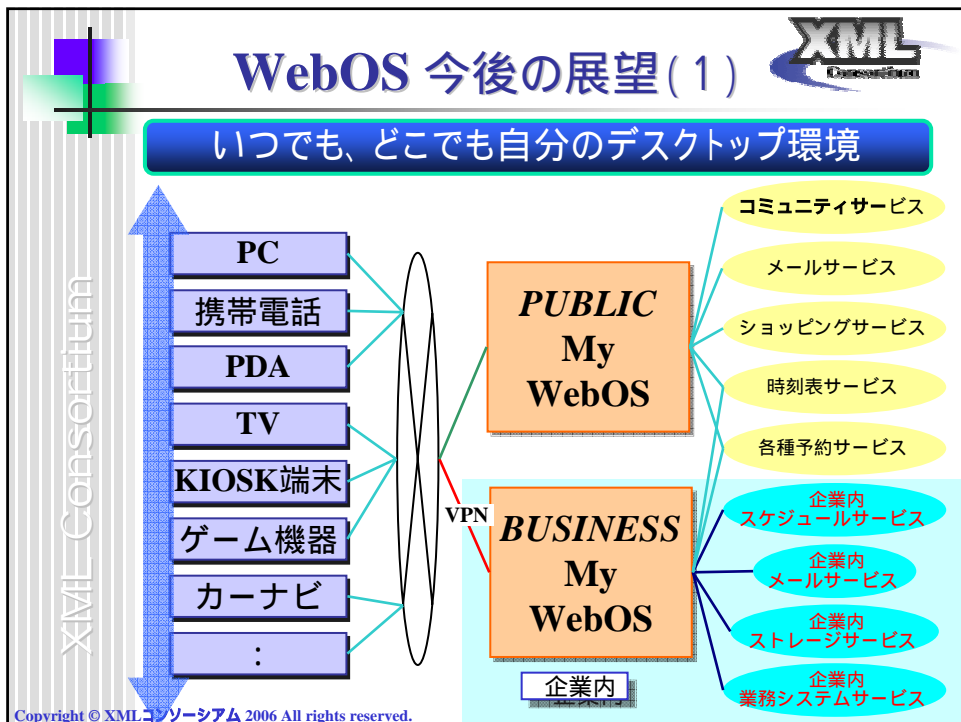




WebOS 今後の展望

2006年12月12日

Webサービス実証部会
PFUアクティブラボ株式会社) 松山 憲和
matsuyama.nori@pfu.fujitsu.com

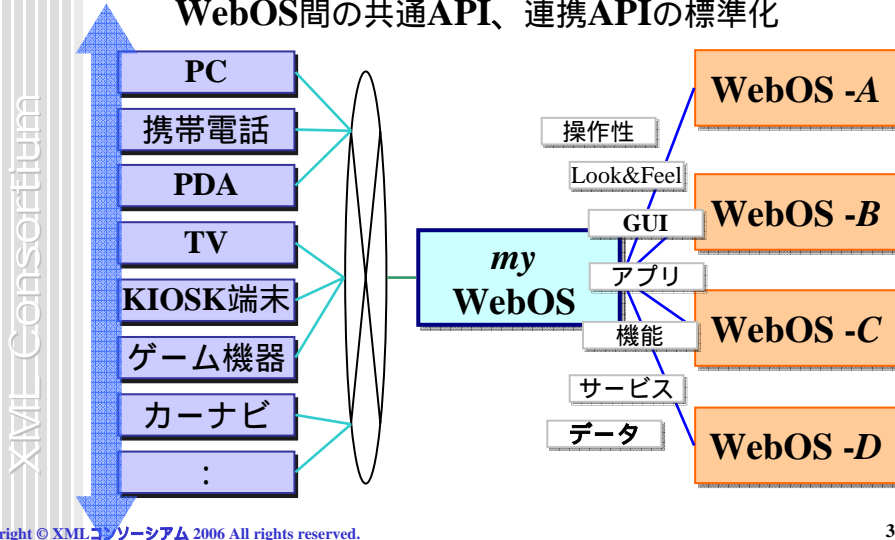


WebOS 今後の展望(2)



“WebOS” をマッシュアップ

WebOS間の共通API、連携APIの標準化



Copyright © XML Consortium 2006 All rights reserved.

3

WebOS 今後の展望(3)



“ThinClient” 再び？

- ◎アプリケーション配布コスト
- ◎安価なクライアントPC
- ✕ネットワーク バンド幅
- ✕クライアントPCパワー
- ✕操作性の違い(教育コスト)

コンプライアンス
情報管理
セキュリティ

- ◎サーバ側で一元管理 (アプリケーション/データ)
- ◎情報トレーサビリティ
- ◎リッチ・クライアント技術による操作性の向上
- ✕まだ、機能面/操作性には課題が残る

企業内ポータルから
“Enterprise WebOS” へ

Copyright © XML Consortium 2006 All rights reserved.

4



今後の活動予定



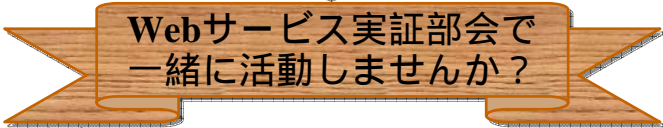
XML Consortium

WebOS上でアプリケーション開発

- WebOS上のアプリケーション (Gadget) を開発
- WebOS上のアプリケーション間を連携
 - ▶ Gadgetのマッシュアップ: gadget(n)
- WebOSを構築 (オープンソース)

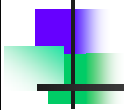
WebOS同士を連携させる

- WebOS 共通APIの調査・可能性検討・開発
- WebOS 間連携APIの調査・可能性検討・開発
- WebOS 間を連携



XML Consortium

[第8回 XMLコンソーシアムDay]



END

ご清聴ありがとうございました